

## 【日本文化紹介報告書】

### 1. 概要

日時：2019年9月28日（土）9時半～13時

場所：ケツアルテナンゴ県ケツアルテナンゴ市 Utz Ulew ショッピングモール中央広場

主催者：JICA 事務所

参加者：協力隊員 15 名、JICA 事務所スタッフ 7 名、

帰国研修員（AGUABEJA）4 名、ASOJAPON、日本人学校長

### 2. 内容

#### （1）帰国研修員とのコラボ

##### ①防災教室

2018年に防災の課題別研修に参加した国家防災調整委員会（SE-CONRED）所属の Eddy Maldonado 氏は、防災教室を開催し、イベント参加者に対してビデオや火山防災グッズを見せながら自然災害リスクとの共生につき説明を行いました。



##### ②算数工作教室

2014年に初等教育の課題別研修に参加した Regina Cajbon 氏は、教育分野の隊員とともに算数ブースを出し、子供たちに対して工作教室を実施しました。体験型のコーナーであったため常に多くの子供の姿が見られました。



##### ③写真展

これまで JICA 研修を日本で受けた帰国研修員の研修風景や帰国後の活動などを写真に収めた AGUABEJA 写真展を、ボランティア派遣 30 周年写真展と共に開催しました。

#### （2）空手演武及びエイサー踊り

元グアテマラ隊員であり、ウエウエテナンゴ市及びケツアルテナンゴ市にて空手教室を運営している松澤佳代氏が、教え子約 17 名とともに空手のデモンストレーション

を行った他、出身県である沖縄のエイサーが子供たちによって披露されました。



### (3) 体験型ブースの設置

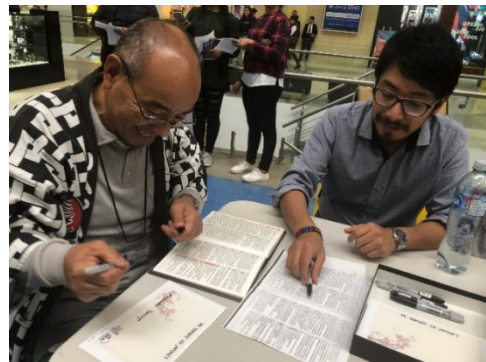
#### ①卓球

卓球隊員とその配属先のスタッフや教え子によるデモンストレーション及び卓球教室のため、卓球台 2 台を用意し自由に参加できるスペースを設けました。卓球は知っているがラケットに触れたことがない子どもが多い中、貴重な体験となったようです。



#### ②日本語の名前書き

イベント開始直後から大勢の人の興味を引いていた名前書きコーナーでは、ひらがな、カタカナ、漢字で名前を書くサービスを行い好評でした。



#### ③日本の遊び「トントン相撲」

隊員からのアイデアより、相撲写真パネ

ルの横にトントン相撲コーナーを設置し、参加者は自分の力士のまわしの色を塗り、他の子供たちと対戦して楽しみました。



#### ④算数あそび

教育分野の隊員が中心となり、手製の算数あそびを用意し参加した子供たちに算数に対して親しみを持ってもらおうと交流を図りました。

#### ⑤折り紙

参加者のレベルに合わせた折り紙を教えるワークショップを開催し、子供に限らず大人の参加姿も多く見られました。



#### (4) 書道パフォーマンス

日本人学校の戸田校長先生により、書道と絵画のパフォーマンスがイベント終盤に披露され、3階まで吹き抜けの会場には多くの観客が関心を集め、足を止めていました。



(5) その他

①メディア取材

同イベントには NotiXela や Nuestro Diario 他、複数の記者が取材に来ており、山口所長や隊員へのインタビューも行われました。

②現地の人の反応

告知を見てイベント会場に運んだ方やたまたまショッピングモールに来てイベントに立ち寄った方など様々でしたが、日本人と直接交流し、日本文化に触れあう機会を楽しんでいました。また、ショッピングモールのスタッフによると通常の土曜日よりも多くの入りがあったようで事前に JICA 事務所、ショッピングモール、大使館、AGUABEJA がそれぞれのルートでイベント告知をしていた効果が表れたのではないかと思います。ショッピングモール側からは来年も日本文化紹介をして欲しいとのリクエストを受けました。



以上